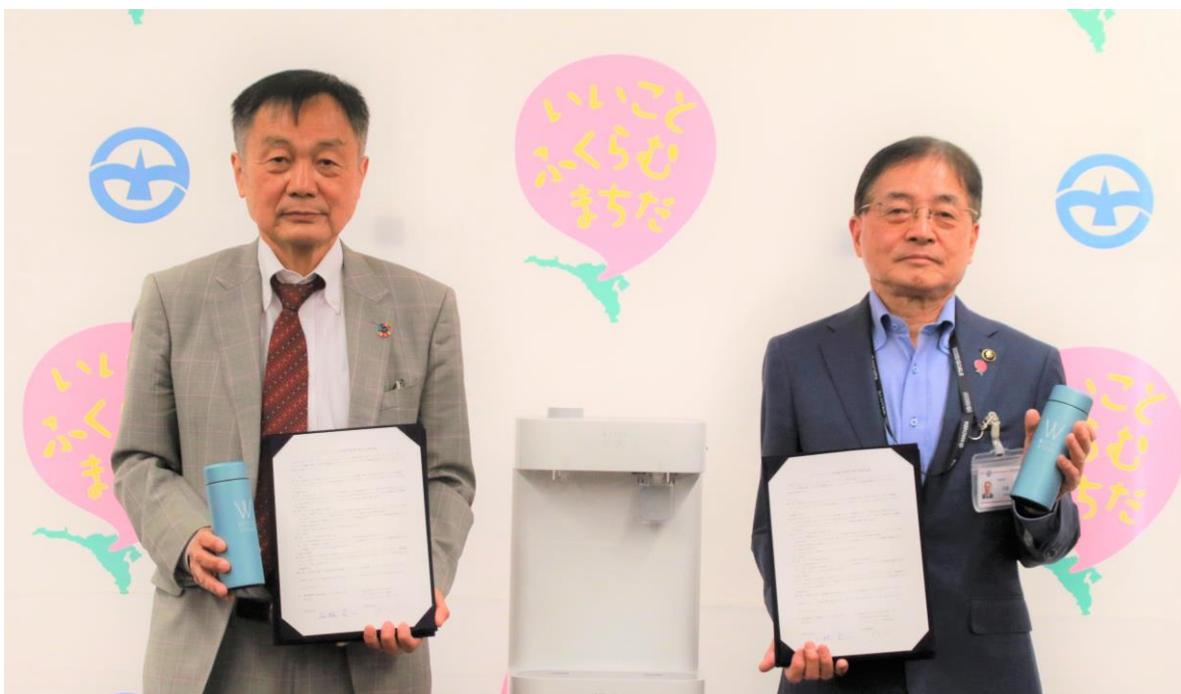


報道関係者各位

5/11（水）東京都町田市と
「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結

水道直結ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2022年5月11日（水）に東京都町田市（市長：石阪 丈一）と「プラスチックごみ削減の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



■町田市市長 石阪 丈一様 コメント

近年環境を取り巻く状況は日々変化しており、国をはじめ各自治体は時代に即した施策を推進し環境の保全、回復及び創造に向けた取り組みが求められています。

町田市では2022年1月24日に町田市の豊かな自然環境と次世代の暮らしを持続可能なものにし2050年には温室効果ガスの排出実質ゼロを目指すため、環境先進都市「ゼロカーボンシティまちだ」に向けて市民・事業者と取り組むことを宣言いたしました。また、2022年度に策定した「第3次町田市環境マスタープラン」では、生ごみやプラスチックごみ減量の取組みや資源の有効活用などを推進し、「徹底したごみ減量、資源化を進めるまち」を目指すことを示しています。

この度、プラスチック製品の利用削減を推進すべく、マイボトル専用の給水器を公共施設に設置しマイボトルの普及を促進します。今回の協定締結により、ごみ削減に官民連携して取り組み、一層の推進を期待します。ペットボトル及び使い捨てプラスチック製品等の使用を抑制し、プラスチックのごみ削減を推進することで、市民・事業者・市職員の環境意識向上を図り、より良い町田の環境づくりに寄与いたします。

■協定の概要

町田市は、望ましい環境像を「みんなで将来に受け継ぐ水とみどり豊かな まちだ」と定め、よりよい環境をめざし改善していくため「第3次町田市環境マスタープラン」（以下、環境マスタープラン）に基づき環境施策を行っています。

この度の協定は市・市民・事業者等が一体となり温室効果ガス排出削減を推し進めるため、町田市と当社は協定を締結し市内各所の公共施設にマイボトルへの給水が可能なウォータースタンドを設置します。また、ペットボトル等のワンウェイプラスチック製品の使用抑制について積極的に啓発し地球環境の維持と改善を図って参ります。

■町田市の「ゼロカーボンシティまちだ」宣言と地球温暖化対策

日本は2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロとするカーボンニュートラルを目指しています。町田市は2022年1月に「町田市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、脱炭素社会の実現に向け、町田市バイオエネルギーセンターにおける廃棄物バイオマス発電や、市有施設等での太陽光発電等による再生可能エネルギーの利用拡大とその地産地消等、多岐にわたる取り組みを実施しています。

当社は、同市の取り組みを後押しすべく公共施設にウォータースタンドを設置し、全世界的な喫緊の課題である地球温暖化に対応するため、今後重要課題となるワンウェイプラスチックの削減において協働して参ります。同時に、当社のこれまでの知見を活用し住民や事業者らと連携を深め、地域と一体となり社会課題解決に貢献します。

■ウォータースタンドについて

水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs達成に取り組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル30億本の削減をミッションに掲げ、町田市を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2排出抑制による気候変動の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

・当社の取り組みの事例掲載・受賞一覧

- ・脱炭素チャレンジカップ2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和3年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業のSDGs取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧 (2022年4月末現在)

協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名	協定締結年月	自治体名
2019年 6月	さいたま市 (埼玉県)	2021年 4月	吹田市 (大阪府)	2022年 3月	白岡市 (埼玉県)
2019年 9月	葉山町 (神奈川県)	2021年 6月	亀岡市・亀岡市教育委員会 (京都府)	2022年 3月	川崎市 (福岡県)
2019年 11月	所沢市 (埼玉県)	2021年 6月	渋谷区 (東京都)	2022年 3月	多摩市 (東京都)
2020年 1月	京都市 (京都府)	2021年 6月	泉大津市 (大阪府)	2022年 3月	神崎町 (千葉県)
2020年 2月	鎌倉市 (神奈川県)	2021年 7月	さいたま市教育委員会 (埼玉県)	2022年 4月	明和町 (三重県)
2020年10月	世田谷区 (東京都)	2021年 8月	日野町 (滋賀県)		
2021年 1月	熊本市 (群馬県)	2021年 8月	上尾市 (埼玉県)		
2021年 1月	小田原市 (神奈川県)	2021年 9月	島本町 (大阪府)		
2021年 3月	川崎市 (神奈川県)	2021年11月	藤岡市 (群馬県)		
2021年 3月	藤沢市 (神奈川県)	2021年11月	岡山市 (岡山県)		
2021年 4月	志摩市 (三重県)	2021年12月	直方市 (福岡県)		
2021年 4月	春日部市 (埼玉県)	2022年 1月	杉並区 (東京都)		
2021年 4月	西宮市 (兵庫県)	2022年 1月	丹波篠山市 (兵庫県)		
2021年 4月	尼崎市 (兵庫県)	2022年 3月	妙高市 (新潟県)		

令和4年4月30日時点 

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均 (ほんだ ひとし)
 本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463 (全国 64 拠点 2022 年 4 月末)
 設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
 事業内容：水道直結ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：武井 (たけい)
 TEL：048-657-6731
 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
 コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
 サービスサイト <https://waterstand.jp/>